

取扱説明書

ガスふろ給湯器

31-635/636/637型
31-624/625/626型
31-627/628/629型

型 RUF-2006SAW/RUF-2006SAT/RUF-2006SAB
式 RUF-1613SAWN(屋外壁掛/PS標準)/RUF-1613SATN
名 RUF-1613SAAN/RUF-1613SABN/RUF-1613SAGN

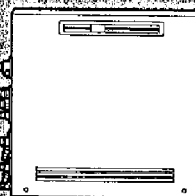


ページ

●安全上のご注意	1
●特長	5
●リモコン各部の名称とはたらき	7
●はじめてお使いのときは、まず	10
●リモコン・スイッチの使い方	11
●冬の凍結による破損防止について	28
●点検・お手入れのしかた	31
●故障/とお考えになる前に	32
●故障・異常の見分け方と処置方法	34
●長期間使用しない場合は	35
●主な仕様	36
●アフターサービスについて	38



31-624型
31-635型



31-629型

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550 大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪 06 (586)1122
南都事業本部	〒560 堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481
北東部事業本部	〒578 東大阪市福葉2-3-17	電話 河内 0729(62)1131
北部事業所	〒569 高槻市藤の里町89-6	電話 高槻 0728(71)0361
奈良支社	〒631 奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100
姫路支社	〒670 姫路市神鹿町4-8	電話 姫路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 0796(23)2221
京滋事業本部	〒600 京都市下京区中堂寺薬田町1	電話 京都 075(311)7381
滋賀支社	〒525 草津市西大路町5-34	電話 草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749(22)3131
横浜営業センター	〒528 横浜市中区常盤町3-4	電話 横浜 0740(62)7171
本社	〒541 大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06 (202)2221

大阪ガス株式会社

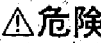

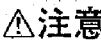
△危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開してから(火気に注意して)大阪ガスにご連絡ください。

BL認定品

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示	意味
 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されるもの。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定されるもの。

上記に述べる傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷 害：治療に入院や長期の通院を要さない、けがややけど(高温・低温)・感電などをさします。
 物的損害：家壁・家財および衣類・ペットにかかわる拡大損害をさします。
 使用者：この機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から製品を譲渡された人なども含まれます。

絵表示については次のような意味があります。

 一般的な危険警告注意	 火災注意	 一般的な禁止	 触れるな
 分解禁止	 必ず行うこと	 電源プラグをコンセントから抜く	 必ずアース線に接続せよ

危険

●この機器は屋外用です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。



●使用中に異常な燃焼・臭気(ガスくさい)・異常音を感知したときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりの大板ガスにご連絡ください。

◎給湯性をすべて断る。 ◎ガス栓を閉める。

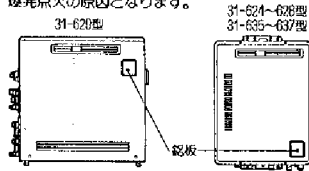


●地震や火災発生時あわてずに運転を停止してください。

警告

●この機器の設置・移動および配管工事には専門の資格・技術が必要です。工事には必ずお買い求めの販売店またはもよりの大板ガスに依頼してください。

●使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。



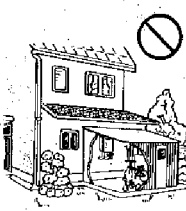
※下図は銘板の一例です。

型式名	RF
型番	RUF-2006SAW
ガスの種類 (石炭酸ガス (13A-12A用の物))	屋外用 暖房用 13A 12A
最大 燃費 効率	最大 燃費 効率
電源	定格電圧 AC 100V 定格周波数 50/60Hz 定格消費電力 155(170)W 型式番号 RUF-012946
製造年月 (石は1955年 (1月生産の物))	1955.01.01

●この機器はAC100V(50/60Hz)用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。

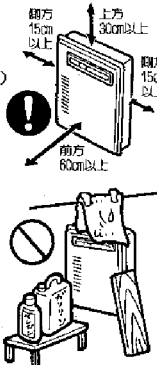
●機器の周囲を囲わないこと。

●この機器は屋外設置型ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをするもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



火災予防のため、次のことをお守りください。

- 機器周辺の物とは常に石垣の隙間距離を確保すること。(31-627型は燃焼排ガス吹出方向も60cm以上)
- 排気口が洗たく物などでおおわれないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。



やけど防止のため、次のことをお守りください。

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー(上がり湯)を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり顔や体にかけず、湯温を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびつくりすることがあります。



●不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

△警告

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。
体調をくずすことがあります。

- ①妊娠中の方 ②医者から入浴を禁じられている方
- ③お酒を飲んだあとや深酒をされた方 ④高血圧の方
- ⑤体力の弱っている方 ⑥体調の悪い方



ガス漏れに気付いたときは、すべての処置が終わるまで下記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

火をつけたり電源
プラグの抜き差し。



電気器具(換気扇
など)のスイッチ
の「入・切」。



ガスくさい場所
での電話の使用。



電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



△注意

●給湯・シャワー・ふろのおいだし以外の用途には
使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因
となります。

●使用中や使用直後は排気口や
その周辺は高温になっていま
す。やけど防止のため、絶対
に手を触れないでください。



●雷による一時的な過電
流で電子部品が破壊す
ることがあります。雷
が発生したときは、す
みやかに電源プラグを
コンセントから抜いて
ください。また、感電
のおそれがありますの
で、ぬれた手で電源プ
ラグをさわらないでく
ださい。



ぬれた手で
さわらないこと

●機器内に長時間たまっていた水は、飲用または衛
理に用いず雑用水としてお使いください。

●おいだし中やおいだし後は浴槽水の上下
部と下部では相当の温度差があり、や
けどのおそれがあります。入浴時には
十分にかきまぜてください。



●冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記
のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。

- 1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法
- 2 給湯栓から水を流す方法
- 3 水抜きによる方法

●詳しくは28～30ページをお読みください。

お願い

●使用中はリモコンの表示により必ず消
火、消火を確認してください。



●お出がけやおやすみになるときは
必ずガス栓を閉めてください。



●電源ケーブルを引っぱって
プラグを抜かないでくださ
い。ケーブルが断線して発
熱・発火の原因となります。



●塗料部品はこの機器用のもの以外は使
用しないでください。事故や故障の原
因となります。



●塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗
剤、消臭剤または塩などが、機器やガ
ス管などに付着した場合すぐに十分
な水洗いをしてください。思わぬ事故
や故障の原因となります。



●サービスマン以外の方は機器のフロン
トカバーをはずしたり、分解しないで
ください。また、リモコンも分解しな
いでください。事故や故障の原因とな
ります。



●リモコンは子供がイタ
ズラしないようにご注
意ください。思わぬ事
故や故障の原因とな
ります。



●浴室リモコンは防水タイプ
ですが故意に水をかけない
でください。また、台所リ
モコンは防水タイプではあ
りませんので水をかけない
ようにしてください。故障
の原因となります。



●リモコンのお手入れにベンジンや油溶
剤の洗剤を使用しないでください。変
色や変形することがあります。



●この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・
長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めるこ
とになりますのでご承知おきください。

●機器の設置について次のことを確認してください。
①機器は傾いて設置されていませんか？
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口
付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げに
なることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか？
④メンテナンスができない場所に設置されていま
せんか？メンテナンスをお断りすることがあり
ます。
⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排
気口が閉塞されることはありませんか？不完全
燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上
げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変
更してください。

●硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱
交換器が腐食する原因となるものがありますので
入浴剤のご注意文を十分ご参照ください。

●浴槽の循環アダプターを
タオルなどでふさがない
でください。ふさがると循
環不良となり、お風呂が
かたまりができません。

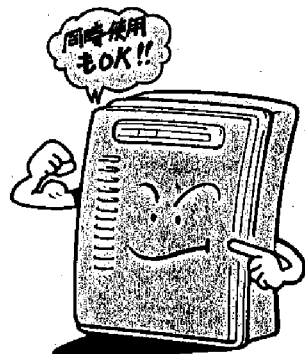


●給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イ
オンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が
生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることが
あります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で
洗い・すすぎをよくすることで、発色しにく
くなります。

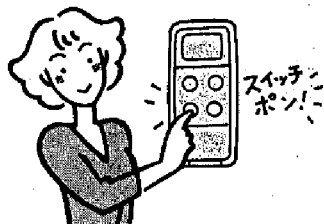
●この機器は太陽熱温水器と接続できません。

特長

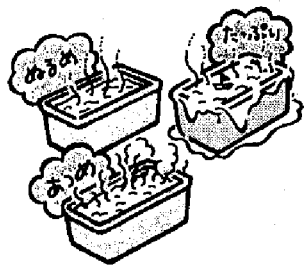
■給湯もおふろ沸かしもこれ一台でOKです。



■スイッチ、ポンでおふろに湯はりができ、湯はりが完了するとプザーでお知らせします。(13ページ参照)



■お好みに合わせて「あつめ」(おいだき)や「ぬるめ」(ぬる湯)また「たっぷり」(たし湯)のおふろが楽しめます。(18~20ページ参照)



■自動湯はり後約4時間は「お湯が冷めないよう保温」を自動的に調整、いつでも快適なおふろに入れます。



- リモコンの表示画面で、給湯温度やおふろの温度などが一目で分かります。
- おふろへの湯はり量は浴室リモコンで6段階に設定できます。(15ページ参照)
- 冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒーターが組み込まれています。(28ページ参照)

■お好きな時刻におふろに湯はりする予約運転ができます。(21ページ参照)
※台所リモコン設置時のみ



■お湯の断続使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。



■「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!! (25ページ参照)



(ゆらぎのシャワーはお湯の温度がゆっくりと変化しながら自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです)

■リモコンにはプザーが付いていますので、おふろへの湯はり完了のお知らせや、浴室からキッチンなどへの呼び出しができます。
※呼び出しプザーは台所リモコン設置時のみ



(お知らせ音については8ページをご覧ください)

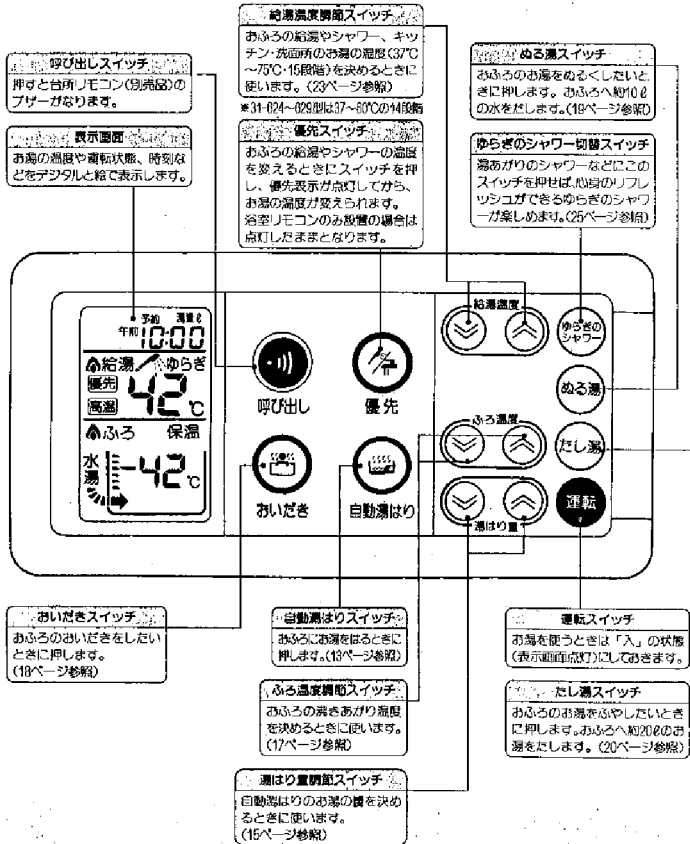
- 別売のテレコントローラ(RTL-300システム他)を接続すれば、外出先から電話1本でおふろに湯はりできます。(台所リモコンが必要です)

リモコン各部の名称とはたらき

■浴室リモコン …浴室に取り付けられているリモコンです。(付属品)
(BC-54-1-0G)

●浴室リモコンにはプザーが内蔵されています。

- 1) おふろへの湯はりが完了すると、「ビビビビ」と約5回なります。
- 2) 「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。

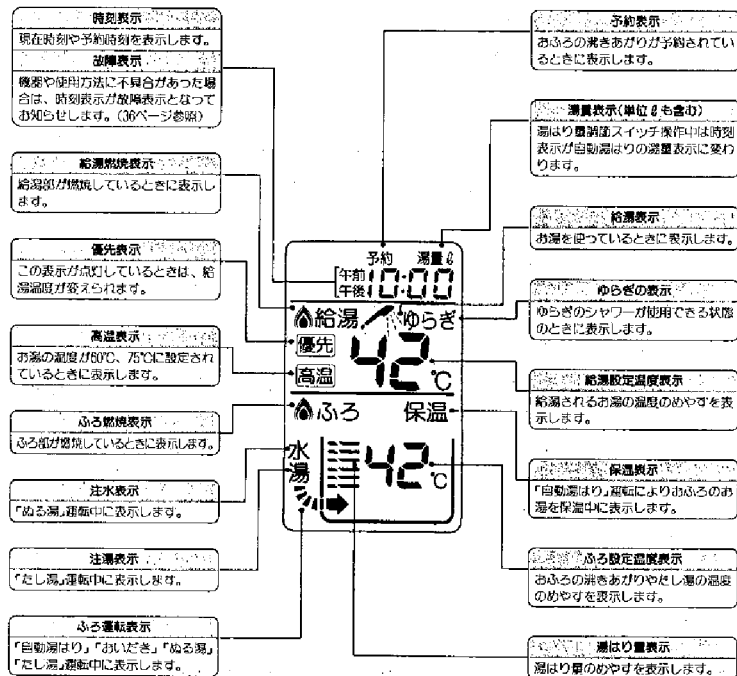


(注:表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません)



スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。
(ピツという確認音がなります)
早く操作すると作動しない場合があります。
操作確認音およびおふろの湯きあがり音は運転スイッチが「入」のときに給湯温度調節スイッチ2個を同時に3秒以上押すことによつて消すことも可能です。
(浴室・台所リモコン別々に設定できます)
プザーをならしたいときはもう一度同じ操作をします。
スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、再度スイッチを操作してください。

●浴室リモコン表示画面のみかた

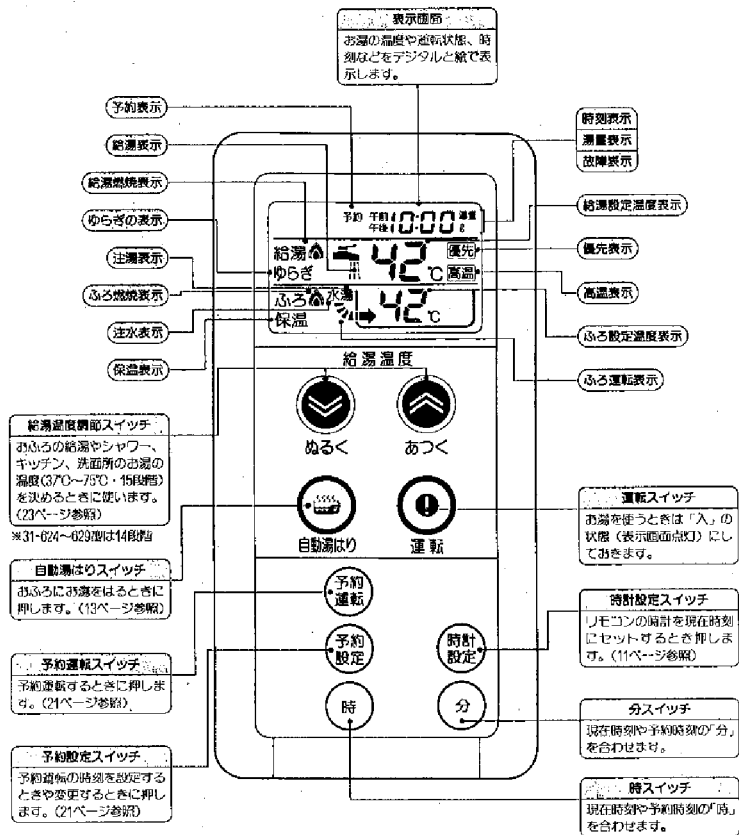


リモコン各部の名称とはたらき

■台所リモコン … キッチンなどに取り付けられているリモコンです。(31-635~637型は別売)
(MC-53-0G) 時刻表示、予約運転、浴室からキッチンへの呼び出し機能は、この台所リモコンが設置されていないと働きません。

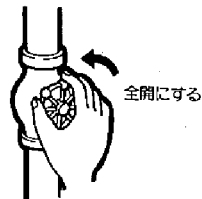
●台所リモコンにもプザーが内蔵されています。

- 1) お風呂への湯はりが完了すると、「ピピピピ」と約5回なります。
- 2) 浴室リモコンの「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。



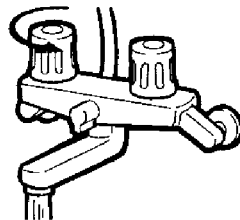
はじめてお使いのときは、まず…

- 1 給水元栓を全開にします。



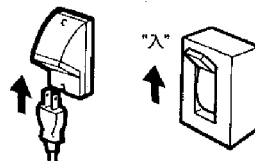
機器の下部または側部

- 2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。(すべての給湯栓について)



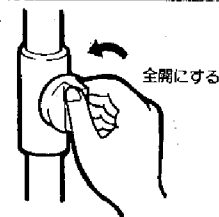
お湯の使用場所

- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



機器付近の壁

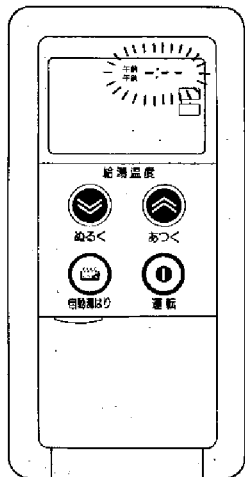
- 4 ガス栓を全開にします。



機器の下部または側部

①時計を合わせましょう

台所リモコンで操作します。



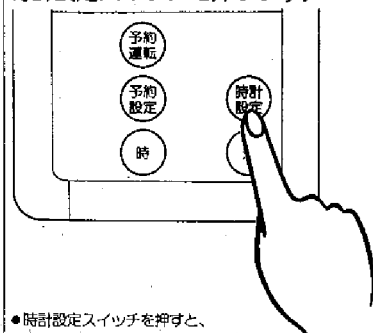
●電源プラグを差し込んだとき上の表示が点滅します。

【リモモモ】

浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。
(「予約運転」はできません)
現在時刻を合わせないと、予約運転ができません。

1

台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。



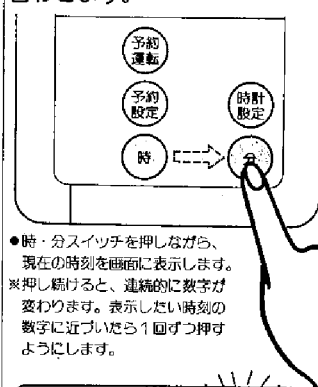
●時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前0:00となり、点滅します。



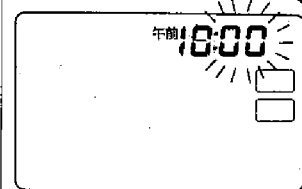
電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には「---」の表示に戻ります。
再度、時刻を合わせてください。

2

時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。



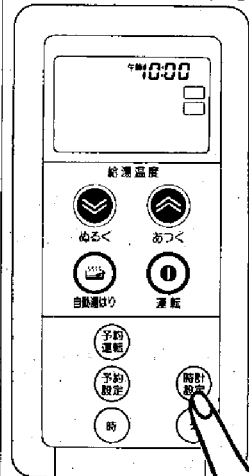
●時・分スイッチを押しながら、現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



・午前と午後を間違えないようにご注意ください。

3

時計設定スイッチを再度押すと、時刻表示の点滅が止まります。これで時刻合わせは完了です。



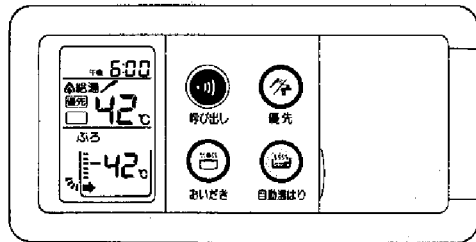
●時計設定スイッチを押した瞬間に物は0秒に戻りますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
●台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンに時刻が表示されます。

②スイッチポン!お風呂を自動で沸かします...自動湯はり(昨日の残り湯がない場合)

浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます。

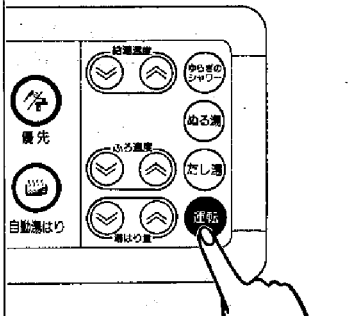
お願い

電源プラグがコンセントと差し込まれているか確認してください。
浴槽の排水栓をじてください。
浴槽にフタをしてください。

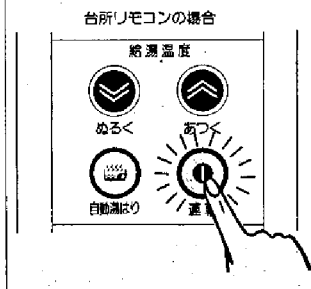


運転スイッチを押します。

- 浴室リモコンはフタの中に運転スイッチがあります。浴室リモコンの場合



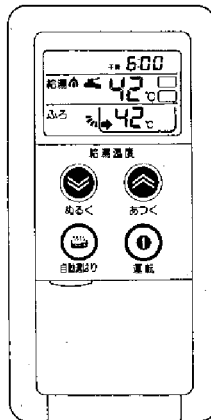
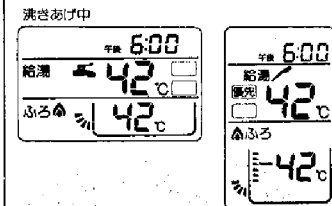
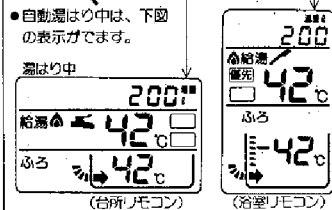
- 表示画面に給湯・お風呂設定温度などが点灯し、同時に台所リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。



2

自動湯はりスイッチを押します。

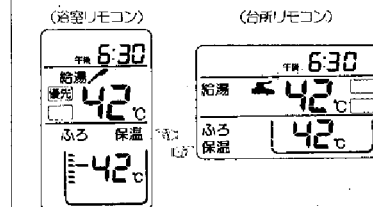
- 自動湯はりスイッチが赤く光り、お風呂に湯はりが始まります。
- 湯はり開始後約5秒間は、表示画面の時刻表示が、現在設定されている湯はり量(ℓ)の表示に変わります。



3

設定してある量の湯はりが完了すると自動でストップし、保温運転に入ります。

- 湯はりが完了すると各リモコンのブザーで約5秒間(ビピピッと約5回)お知らせし、表示画面に保温の表示がです。



- 湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。湯はり中は他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。

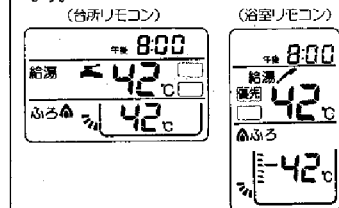
【一コマメモ】

- 自動湯はり中は、循環アダプターから泡が出てくることがあります。途中で止めたいときは、もう一度自動湯はりスイッチを押します。自動湯はり機能が止まり、自動湯はりスイッチが消灯します。その後、再度自動湯はりを押すと再び湯はりしますが、その間に他のスイッチを押したり給湯栓からお湯(水)をだしたりした場合、湯はり量が多少ばらつきお湯があふれることもあります。
- 昨日の残り湯を使いたい場合は、お好みのお湯の量になるまで給湯栓からお湯をたしてからおひだしスイッチ(18ページ参照)を押してください。残り湯があるときに自動湯はりスイッチを押すとお湯があふれることがあります。
- 自動湯はりに中に給湯(シャワーなど)を使用すると、自動湯はりは一旦中断されます。お湯を使い終わると自動湯はりを再開します。

4

お湯の温度がさがると、自動的にあたためます。

- 自動湯はり終了から約4時間は、お湯の温度がさがると自動的にあたためる(保温運転)を行います。※この間にぬるく感じたときはおひだしスイッチ(18ページ参照)を押してください。湯温が約2°C上昇するまでおひだします。
- リモコンの表示画面にはこのとき下図の表示がです。



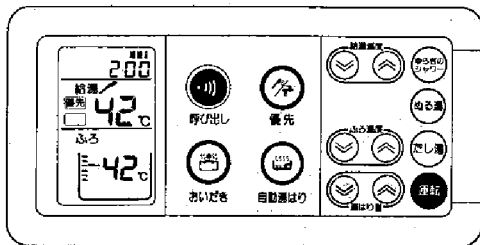
5

湯はり完了から約4時間たつと、自動湯はりスイッチ(赤)が消灯します。

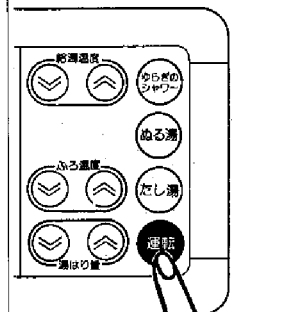
- 自動的に保温運転が止まり、表示画面の保温の表示も消えます。

③お風呂への湯はり量を調節できます

浴室リモコンで操作します。

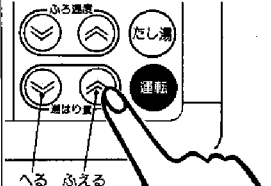


1
浴室リモコンのフタを開け、
運転スイッチを押します。

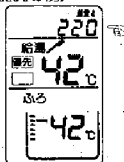


- 表示画面が点灯し、現在設定されている湯はり量のめやすが6段階で表示されます。
- はじめて電源を入れたとき、湯はり量表示は下から4番目の位置になっており、湯はり量は200ℓに設定されています。

2
湯はり量調節スイッチを押します。



- 設定できる湯はり量は右表の10段階で△を1回押すたびに20ℓずつふえ、300ℓを超えると△を1秒以上押し続けると350・400・690ℓの順に変化します。また▽を1回押すたびに20ℓずつへり、60ℓまで変化します。
- このとき湯はり量は表示画面の時刻表示部に約5秒間表示されます。
(下図は220ℓの例)



湯はり量 (ℓ)
(890)
(400)
(350)
300
280
260
240
220
200
180
160
140
120
100
80
60

△を押す(ふえる)
初期設定
▽を押す(へる)



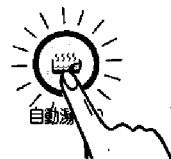
お願い

- お買い上げの際には、お風呂への湯はり量は200ℓに設定してあります。このままでご利用いただけますが、お好みの量に変えることができます。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には、湯はり量は200ℓに戻ります。あらためてお好みの湯はり量に設定してください。

上手な湯はり量の決めかた

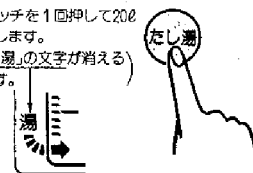
湯はり量(ℓ)をいちいち憶えておく必要はありません。

- ①はじめてお風呂になる日は、初期設定(200ℓ)のまま自動湯はりスイッチを押します。
- ②湯はりが終わったら(ブザーがなったら)お風呂のお湯の量を見ます。



お湯が少ないと思ったら...

- ③たし湯スイッチを1回押して20ℓお湯をふやします。
(表示画面の「湯」の文字が消える)まで待ちます。



- ④毎日入りたいと思うお湯の量になるまで③の動作(たし湯スイッチを押して「湯」の文字が消えるまで待つ)を繰り返します。このとき全部で何回たし湯スイッチを押したかを数えておきます。(入浴しながらでも構いません)
- ⑤たし湯スイッチを押した回数が5回以下なら、その数だけ湯はり量調節スイッチの△を押します。「ピッ」という音を確認しながら1回ずつゆっくり押ししてください。これで次の日からは自動湯はりスイッチを押すだけでお好みのお湯の量が湯はりされます。



- (例: 3回押ししたとき)
- たし湯スイッチを押した回数が6回以上の場合は△を6回(350ℓに設定)または7回(400ℓに設定)押ししてお好みのお湯の量に近いまうにしてください。△を6回押すと湯はり量は990ℓに設定されますので注意してください。(350ℓ以上に設定する場合は△を1秒以上押し続けてください)

お湯が多いと思ったら...

- ③湯はり量調節スイッチの▽を1回押します。「ピッ」という音が出て表示画面には湯量が180ℓと表示されます。(約5秒間)

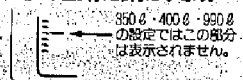


- ④次の日はこの状態で自動湯はりスイッチを押してお湯の量を見ます。まだ多いと思ったらまた▽を1回押しおきます。少ないと思ったら△を1回押しおきます。ちょうど良ければ設定終了です。



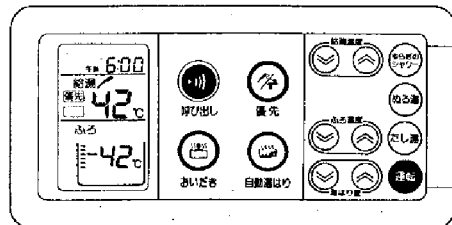
お願い

- 子供のイタズラなどを防止するために、350ℓ・400ℓ・990ℓに設定するときや、350ℓの設定を▽スイッチで300ℓにへらすときは、△または▽スイッチを1秒以上押し続けると設定が変わらないようになっていきます。また、350ℓ・400ℓ・990ℓに設定されているときは湯はり量表示をしません。



④お風呂の沸き上がり温度を変えられます

浴室リモコンで操作します。



【ローメモ】

- お買い上げの際には、お風呂への沸き上がり温度を42°Cに設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には42°Cに戻ります。

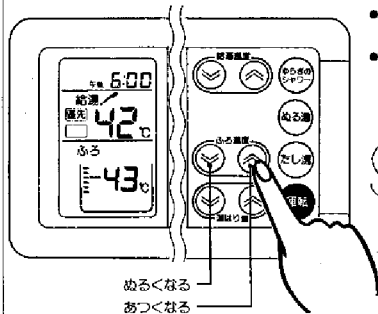
1

浴室リモコンのフタを開け、運転スイッチを押します。

- 表示画面が点灯し、現在設定されているお風呂(沸き上がり温度)が表示されます。
- はじめて電源を入れたときは42°Cに設定されています。

2

お風呂の沸き上がり温度を調節します。



- お風呂温度調節スイッチでお好みの沸き上がり温度にします。
- 設定できる温度は37°C~48°Cの12段階です。1°Cさきで一回スイッチを押すと1°C変わります。押し続けると、連続で表示が変わります。
* 温度表示はめやすです。



お好みのお湯の温度には個人差があります。この表は、およそのめやすにしてください。



あとは自動湯はりスイッチを押すと、設定した温度のお湯をほり、自動的にストップします。

* お風呂の沸き上がり温度を決めたのち、続いて(給湯(シャワー、キッチン、洗面所))のお湯の温度を決めるときは→23ページをご覧ください。

⑤おいだきしたいときは

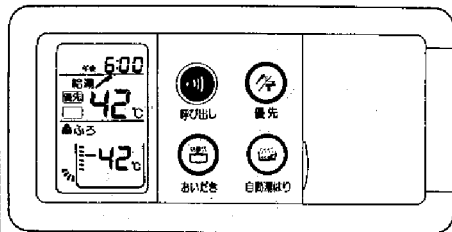
浴室リモコンで操作します。

入浴中に少し「あつめ」のお湯にしたいときや、昨日の残り湯を沸かしたいときもスイッチポン!



お願い

- おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。
- また、循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。



1

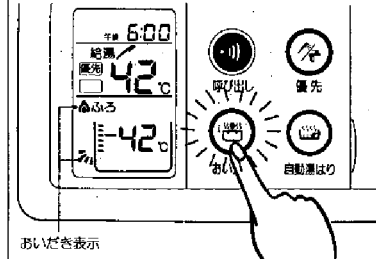
表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2

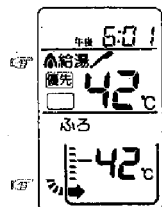
浴室リモコンのおいだきスイッチを押します。



おいだき表示

- おいだきスイッチが緑色に光り、おいだきを始めます。
- おいだき運転中は表示画面上図のようなおいだき表示が点灯します。
- お湯の温度が約2°C上昇するまでおいだきます。また、浴槽のお湯の温度がお風呂設定温度より約2°C以上ぬるい場合には、お風呂設定温度まで沸きあげます。

* 右図は浴槽に水が入っていない場合のお湯はりの表示です。

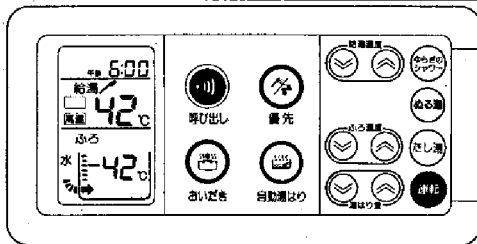


- 途中で止めたいときには、もう一度おいだきスイッチを押します。
- おいだき機能は止まり、おいだきスイッチ(緑)とおいだき表示が消灯します。
- 浴槽にお湯または水が入っていないときにおいだきスイッチを押すと、約5分沸かした後に表示画面の時刻表示部に故障表示(34ページ参照)が点滅します。この場合は運転スイッチを一旦「切」にし、再び「入」にしてから自動湯はりスイッチ(13ページ参照)で浴槽にお湯を入れてください。

⑥ お風呂をぬるくしたいときは

浴室リモコンで操作します。

スイッチポン/で少し「ぬるめ」のお風呂が楽しめます。



表示画面の点灯を確かめます。

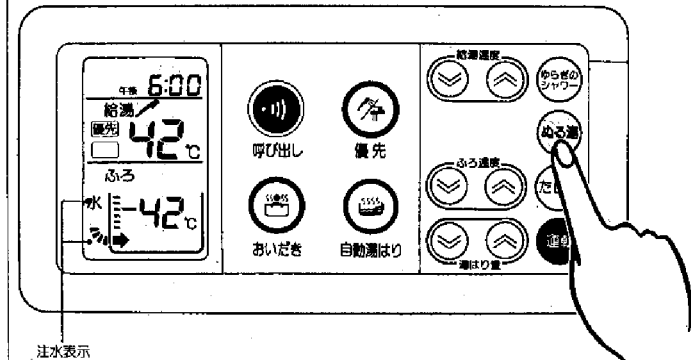
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタにある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

【一口メモ】

給湯(シャワー)使用中や「ぬらぎ」の表示(25ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は待機状態になります。
ぬる湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、その時点でぬる湯運転は停止し、ふる湯運転表示は待機状態になります。
ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

2

浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。



注水表示

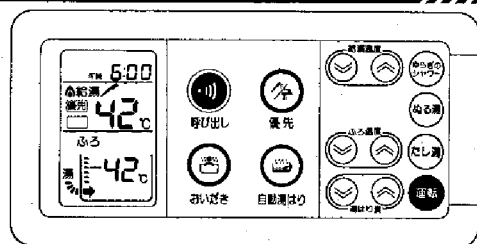
- 浴槽に水約10ℓを入れてお風呂をぬるくします。31-635～637型はこのぬる湯温度のお湯を約6ℓ湯はりします。(この機能は浴槽の残り湯の状態に関係なくはたらかみます)
- ぬる湯運転中は上図のような注水表示が点灯します。(お湯を入れているときは給湯燃焼表示も点灯します)

- 途中で止めたいときには、もう一度ぬる湯スイッチを押します。ぬる湯機能が止まり、注水表示が消えます。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

⑦ お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

スイッチポン/で「たっぶり」としたお風呂が楽しめます。



表示画面の点灯を確かめます。

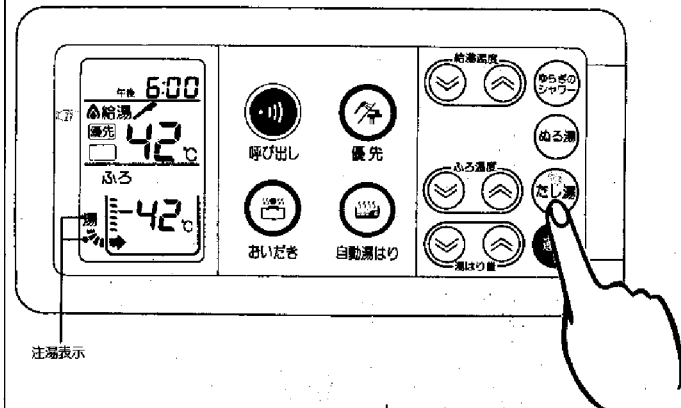
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

【一口メモ】

給湯(シャワー)使用中や「ぬらぎ」の表示(25ページ参照)点灯中は、たし湯運転は待機状態になります。
たし湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、その時点でたし湯運転は停止し、ふる湯運転表示は待機状態になります。
たし湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

2

浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。



注湯表示

- 浴槽に湯はり設定温度(上の例では42°C)のお湯約20ℓを湯はりします。(この機能は浴槽の残り湯の状態に関係なくはたらかみます)
- たし湯運転中は上図のような注湯表示および給湯燃焼表示が点灯します。

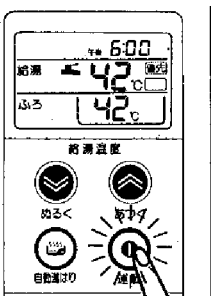
- 途中で止めたいときには、もう一度たし湯スイッチを押します。たし湯機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

⑧お好きな時間にお風呂に湯はりする

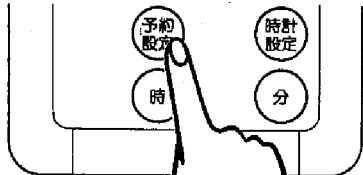
台所リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押します。

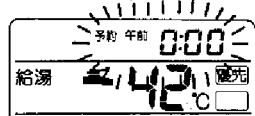
- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。



2 台所リモコンのフタを開け、予約設定スイッチを押します。
(続いて約10秒以内に3の操作に移ってください)



- 予約設定スイッチを押すと表示画面に「予約」および「午前0:00」が点滅します。



お願い

はじめに表示画面の時計の現在時刻があっているか確認し、浴槽に排水栓をしてください。

浴室リモコンでは《予約運転》の設定はできません。浴室リモコンのみ設置の場合は、《予約運転》はできません。

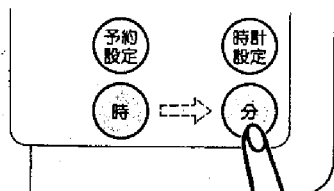
台所リモコンの運転スイッチを「入」にして、予約設定をしてください。

《予約運転》の予約時刻は、現在時刻より30分以後に設定してください。30分以内に設定すると、浴槽が大きいときや機器への給水圧力が低いときなどに、予約時刻になってもお風呂への湯はりが完了しないことがあります。

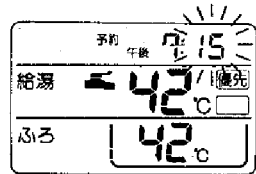
午前と午後を間違えないようにご注意ください。予約時刻を確認したいときは、予約設定スイッチを押してください。約10秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。

3

時・分スイッチを押し、湯はり完了時刻を設定します。



- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチを押しながら表示画面に表示します。
- 押し続けると連続的に数字が変わります。



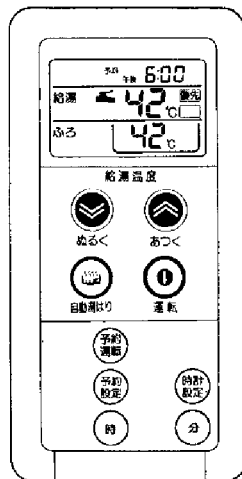
例：午後7時15分に湯はり完了したい場合

《予約運転》のしかた



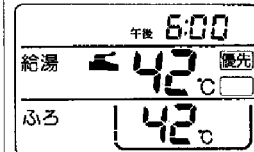
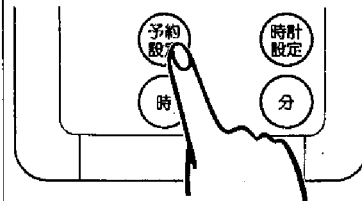
お願い

- 予約の変更は…(台所リモコンで行います)。
- 予約運転スイッチを押し、予約を解除します。あとは2~5の手順で、予約をし直します。
- 予約運転を途中で止めたいときには、もう一度予約運転スイッチを押してください。
- 予約の表示が点灯しているときは、運転スイッチを切らないでください。予約がキャンセルされ、予約運転の機能がはたらかなくなります。



4

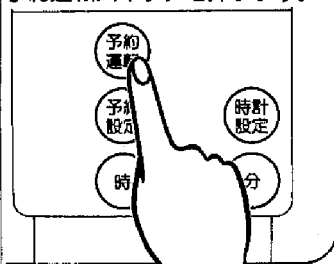
再度、予約設定スイッチを押します。
約3秒後に表示が現在時刻に戻り、予約の表示も消灯します。



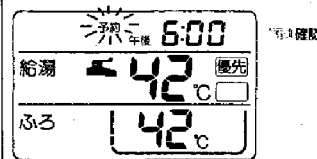
- 予約設定スイッチを押さなかつた場合は、約10秒後に自動的に設定して現在時刻の表示に変わります。

5

予約運転スイッチを押します。



- 表示画面に「予約」の表示と5で決めた時刻が表示され、約3秒後に現在時刻に戻ります。

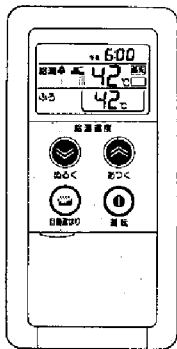
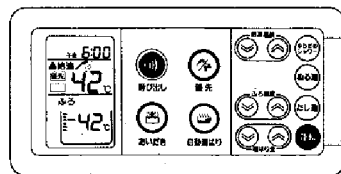


- これで予約ができました。あとは、予約した時刻にお風呂に入れるよう、自動的に湯はります。
- ※予約した時刻になると「予約」の表示が消え、約5秒間(ヒビヒビと約5回)ブザーでお知らせします。同時に「保温」の表示が点灯し、約4時間保温します。



⑨給湯(シャワー、キッチン、洗面所)

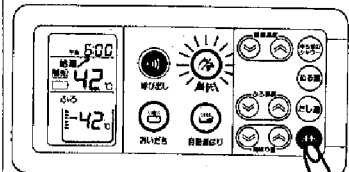
浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます。



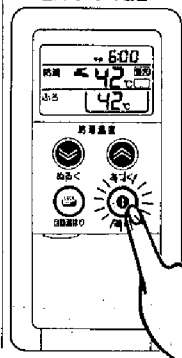
1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

浴室リモコンの場合



台所リモコンの場合



- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示が点灯します。また浴室リモコンの場合は優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- 運転スイッチを「入」にしたリモコンに設定されていた給湯設定温度が表示されますので、温度を変えなくてもいい場合は給湯栓を開くだけでお湯が使えます。(上の例では42°C)

2 給湯温度を変えたいときは、まず優先表示の点灯を確かめます。

- 優先表示が点灯しているリモコンでのみ給湯温度が変更されます。台所リモコンを設置していない場合はこの確認は不要です。③の操作に移ってください。

優先

- 優先表示が点灯していない場合は、他の方がお湯を使っていない(給湯燃焼表示が点灯していない)ことを確認してから下記の方法で優先権を切り替えてください。

①浴室リモコン・台所リモコン優先にする

浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンで一旦運転スイッチを「切」にしたあと、もう一度運転スイッチを押して「入」にする。

②台所リモコン・浴室リモコン優先にする

浴室リモコンの優先スイッチを押す。(台所リモコン側からは切り替えできません)

【ローメモ】

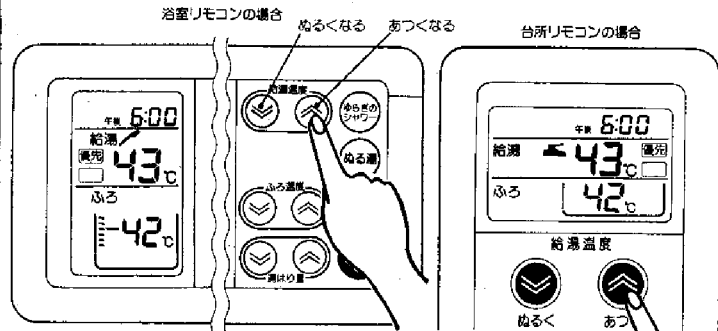
お買い上げの際は、お湯の温度を42°Cに設定してあります。このままでもご利用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には42°Cに戻ります。給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出る場合があります。

のお湯の温度を調節できます

△警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- 急に水になりますので、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのスイッチで決まります。

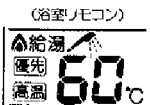
3 給湯温度調節スイッチで温度を決めます。



- ぬる**スイッチを押し続けると37°Cまで連続で表示が変わります。また、**あつ**スイッチを押し続けると50°Cまで連続で変わりますが、60°C、75°Cを設定するときは、もう一度ずつ押してください。 ※温度表示はめやすです。



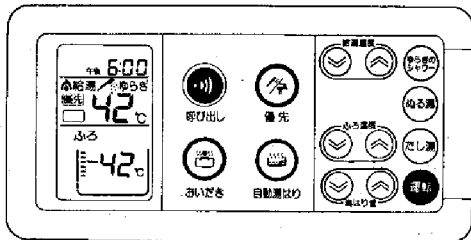
- あ**とは給湯栓やシャワー栓を開くと、設定した温度のお湯が出ます。お湯を使っているときは、下図のような給湯表示(⌘)および給湯燃焼表示(△)が出ます。



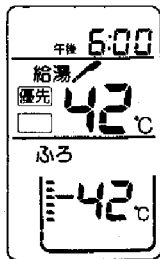
- 給湯設定温度が60°C、75°Cのときは、上図のような高温表示(高温)が点灯して注意を促します。
- 75°Cの設定は、浴室リモコンの優先スイッチを押したり、運転スイッチを一旦「切」にすると60°Cに変わります。

⑩ ゆらぎのシャワーの使い方

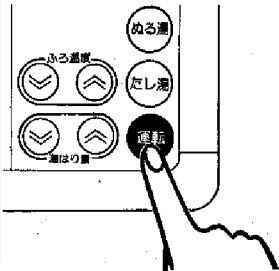
浴室リモコンで操作します。



1 表示画面の点灯を確かめます。

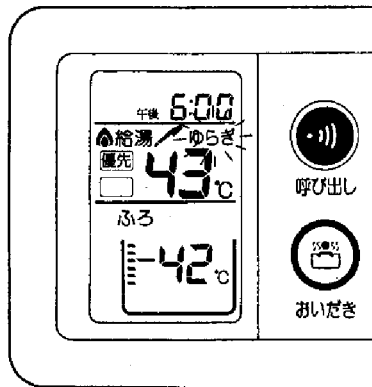


●表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 ゆらぎのシャワー切替スイッチを押します。

●ゆらぎのシャワー切替スイッチはフタの中にあります。



●表示画面にゆらぎの表示と優先表示が点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光って給湯設定温度が浴室リモコンの設定温度に変わります。(上の例では43℃)

●ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してから約15分間お湯を使わなかった場合、ゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされます。

△警告

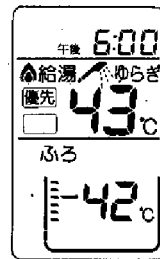
- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手で十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

△注意

- 給湯温度が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られない場合があります。(サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください)

3 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーがお使いになります。

- 給湯設定温度とそれより約10℃ある温度間で湯温がゆらぎながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中は表示画面にゆらぎの文字と給湯表示および給湯残量表示が出ます。



- 運転15分以上ゆらぎのシャワーを使い続けるとゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされ、その後はゆらぎのシャワー設定温度のお湯が連続して出てきます。
- 途中でゆらぎのシャワーを止めたいときには、もう一度ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してください。

【リモモ】

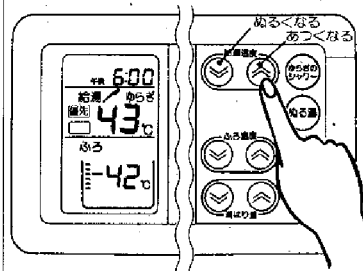
湯はり運転中にゆらぎのシャワー切替スイッチを押すと、湯はりが中断され、ゆらぎのシャワー一終了後に引き続き湯はり運転が行われます。

⑩ ゆらぎのシャワーの使い方

4

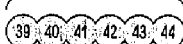
設定温度の変更は……

- ゆらぎの表示が点灯しているときに給湯温度調節スイッチで行います。



- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。
(好みの温度、または季節によって温度レベルの切り替えができます)

ゆらぎのシャワー温度



- 給湯設定温度がゆらぎのシャワー温度以外るときにゆらぎのシャワーを使う(ゆらぎのシャワー切替スイッチを押す)と、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上るときには44℃のゆらぎのシャワーに自動的に切り替わります。

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

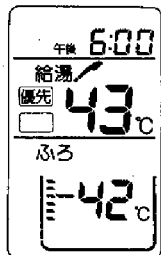


ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコンに移り、給湯設定温度も、台所リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

5

ゆらぎのシャワーを使い終わるときは

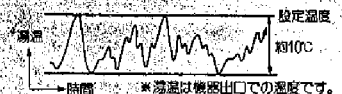
- ゆらぎのシャワーを使い終わったらシャワー栓を開けると表示画面のゆらぎの表示が消灯し、ゆらぎのシャワーで設定した湯温が給湯設定温度となって停止します。このときリモコンは浴室リモコン優先のままとなります。



- ゆらぎのシャワーを使い終わったら、リモコンの優先権を切り替えたい場合は、浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンの運転スイッチを一日切り、再び運転スイッチを「入」にしてください。

【リモメモ】

- ★ ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、節電モードパターンの湯温がゆらぎながら出てきます。



- ★ 湯あがりの体が凝まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯あがりの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。

対策その1

凍結予防ヒーターと自動ポンプ運転による方法

■ 操作のしかた

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒーター(給湯側)と自動ポンプ運転装置(ふろ側)が組み込まれています。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください。
- 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時には、「浴槽の残り湯を捨てず、そのまま」にしておいてください。また、水位が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

△注意

- 外気温が極端に低く(-15℃以下)なる日や、それ以上の気温でも風のある日はこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。

対策その2

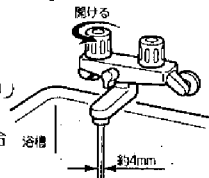
給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■ 操作のしかた

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ② ガス栓を開めます。
 - ③ おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。
- ※ サーモカーンやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。



△注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモカーンやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬期の凍結による破損防止について

対策その③

水抜きによる方法

●機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。

※また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

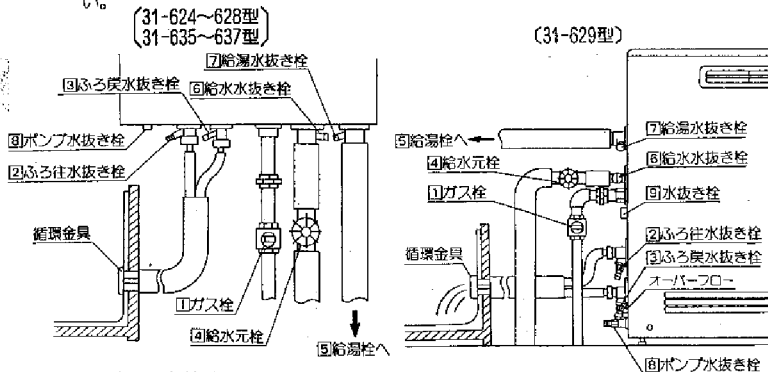
■ふろ側・給湯側の双方で行います。



給湯側から先に水抜きを行ってください。

1. 給湯側の水抜き

- ①運転スイッチを「切」にしてください。
(電源プラグはまだ抜かないでください)
- ②ガス栓①を開けてください。
- ③給水元栓④を閉めてください。
- ④給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ⑤給水水抜き栓⑥、給湯水抜き栓⑦を開けてください。31-629型は水抜き栓⑧も開けてください。



2. ふろ側の水抜き

- ①ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
- ③浴槽の水を排水してください。(浴槽の排水栓を抜いてください)
- ④浴室リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)ください。
※表示画面が点灯します。
- ⑤浴室リモコンのおいだしスイッチを押して(「入」にする)、浴槽の循環アダプターから水(お湯)が出てくることを確認してください。

※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふる住水抜き栓②を開けてから、浴室リモコンのおいだしスイッチを押して(「入」にする)、ふる住水抜き栓②より水(お湯)が出てくることを確認してください。

⑥排水が止まったら再度おいだしスイッチを押して(「切」にする)おいだし運転を中止し、もう一度おいだしスイッチを押して(「入」にする)排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。

⑦排水の確認後、運転スイッチを押して(「切」にする)ください。

※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。

⑧ふる住水抜き栓②、ふる戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓⑨を開けてください。

⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
ふるの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…



再度使う場合の(通水)は、給湯側から行ってください。

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ②給水水抜き栓⑥、給湯水抜き栓⑦を閉めてください。31-629型は水抜き栓⑧も閉めてください。
- ③給水元栓④を全開にしてください。
- ④給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。

2. 機器ふる側に通水してください。

- ①ふる住水抜き栓②、ふる戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓⑨をすべて閉めてください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
- ③リモコンの運転スイッチが「切」になっている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。
- ④リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)ください。表示画面が点灯したら自動湯はりスイッチを押すと(「入」にする)自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出てくることを確認してください。
- ⑤もう一度自動湯はりスイッチを押す(「切」にする)と、自動湯ほりを中止します。

3. 機器への通水が終了したら、運転スイッチを押して(「切」にする)、表示画面が消灯するのを確認してください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？
 - 機器のまわり、および排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありますか？
 - 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い求めの販売店またはもよりの大塚ガスにお問い合わせください。



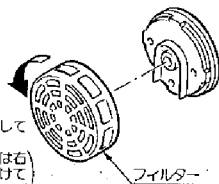
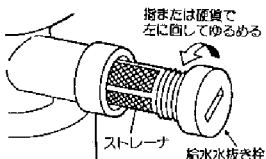
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
 - 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあつたときはご注意ください。
- ※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 循環アダプターのお手入れは浴槽内のフィルターをはずし、月1回以上掃除してください。フィルターは手ではずせませす。掃除後は必ずフィルターをもと通りに取り付けておいてください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。



左に回してははずしてください。取り付けるときは右に回して取り付けてください。



故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理由
給湯栓を絞らずに水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果を得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。
冬期など寒いときお湯のポンプが自動的に動く	凍結による破損防止のため、ポンプの自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出ない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
お湯の途中ポンプが停止し、給湯終了表示が点灯する	お湯の途中ポンプが停止し、給湯終了表示が点灯する場合は、浴槽にお湯(水)がない場合やお湯の温度が低すぎる場合があります。
自動湯はり、たし湯の時間が長くなる	自動湯はりやたし湯運転中にお湯を使うと、その分だけ湯はり量が減少してしまうために生じる現象です。
自動湯はり運転をしたら浴槽からお湯があふれた(お湯が多かった)	残り湯がある場合に自動湯はりスイッチを押したり、湯はり中に他の給湯栓からお湯(水)を入れるとその分水位が高くなりあふれることがあります。また自動湯はり運転を一旦中止し、その間に他のスイッチを押したり、給湯栓からお湯(水)をたしたりした後再び自動湯はりスイッチを押すとあふれることがあります。
給湯設定温度が75°Cから60°Cに変わる(31-635~637型のみ)	浴室リモコンの優先スイッチを押したり、運転スイッチを一旦「切」にすると60°Cに変わります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時刻表示が-:--になっている	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が-:--になります。なお、水位・温度表示も変わり(初期状態に戻る)ますので、再度設定をしてください。(11ページ参照)
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。

故障！とお考えになる前に

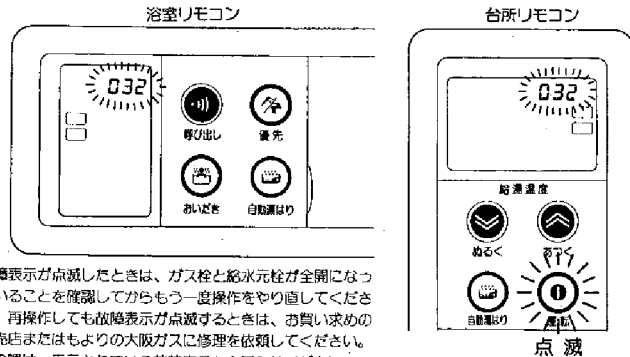
■ 次のような場合は、ココをお調べください。

こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。 停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
「自動湯はりスイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。
湯はり時間が長くかかる	お風呂の排水栓はしっかりとまっていますか。 (湯はりに中に給湯を使用すると、給湯中は湯はりが停止します)
「給湯燃焼表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 給水元栓が全開になっていますか。
お湯が出ない	断水していませんか。 給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。 湯温調節は適切ですか。
低温のお湯が出ない	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃以上に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。(25ページ参照) 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後、給湯栓を開き、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 浴槽に水が入っていますか。
お風呂使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。(17ページ参照)
浴槽の水が少ない(多い)	湯はり量の設定は適切ですか。(15ページ参照) (浴槽に残り湯があるときに自動湯はり運転をした場合、水位が高めになり、あふれることもあります)

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所リモコンの運転スイッチ(緑)も点滅します。下図は032が表示された場合の例を示しています。



- 故障表示が点滅したときは、ガス栓と給水元栓が全開になっていることを確認してからもう一度操作をやり直してください。再操作しても故障表示が点滅するときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

故障表示	使用状態
032	給湯自動湯はりのみ点滅
111	給湯自動湯はりのみ点滅
112	給湯自動湯はりのみ点滅
121	給湯自動湯はりのみ点滅
122	給湯自動湯はりのみ点滅
140	給湯自動湯はりのみ点滅
161	給湯自動湯はりのみ点滅
252	給湯自動湯はりのみ点滅
311	給湯自動湯はりのみ点滅
312	給湯自動湯はりのみ点滅
321	給湯自動湯はりのみ点滅

故障表示	使用状態
331	給湯自動湯はりのみ点滅
502	給湯自動湯はりのみ点滅
542	給湯自動湯はりのみ点滅
572	給湯自動湯はりのみ点滅
611	給湯自動湯はりのみ点滅
612	給湯自動湯はりのみ点滅
632	給湯自動湯はりのみ点滅
710	給湯のみ点滅
721	給湯のみ点滅
722	給湯のみ点滅

故障表示	使用状態
101	給湯自動湯はりのみ点滅
190	給湯自動湯はりのみ点滅
411	給湯自動湯はりのみ点滅
422	給湯自動湯はりのみ点滅
510	給湯自動湯はりのみ点滅
512	給湯のみ点滅
521	給湯自動湯はりのみ点滅
651	給湯自動湯はりのみ点滅
801	給湯のみ点滅
811	給湯のみ点滅
901	給湯自動湯はりのみ点滅
991	給湯自動湯はりのみ点滅

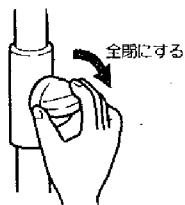
右の101～991の故障表示(12種類)は31-624～629型のみ表示します。特に101を表示しているときは、お湯を使うことはできませんが、給湯異常により十分な給湯能力が出ない状態ですので、気がついたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

長期間使用しない場合は

■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

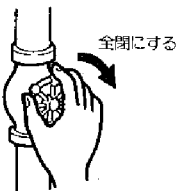
1 ガス栓を閉めます。

機器の下部または側部



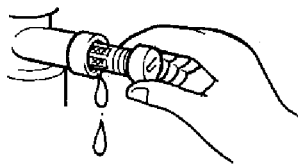
2 給水元栓を閉めます。

機器の下部または側部



3 機器の水抜きをします。

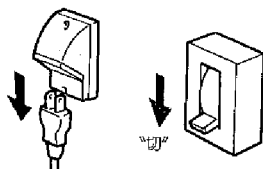
(29・30ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。

(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。)

機器付近の壁・分電盤



⚠ 注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

主な仕様

		ガスふる給湯器				
品名		31-635	31-636	31-637	31-629	
型式名		RUF-2006SAW	RUF-2006SAT	RUF-2006SAB	RUF-1818SAGN	
設置方式	屋外壁設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト設置または 前方排気型		パイプシャフト屋内設置 後方排気型	屋外壁設置	
外形寸法(φ)		高さ600×幅470×奥行き200			高さ700×幅590×奥行き190	
質量(kg)		27			34	
最低作動水圧(kPa)		9.8(0.1kgf/cm ²)				
最低作動水量(L/min)		2.7				
接続	水・ガス	15A(R1/2)				
	給湯給湯	20A(R3/4)		15A(R1/2)		
	ガス	LPガス用は15A(R1/2)、13A用は20A(R3/4)			15A(R1/2)	
電源		AC100V(50/60Hz)				
消費電力(W)(50/60Hz)		155/170	170/185		150/165	
		常時12、別途接続予約ヒータ138				常時10、別途接続予約ヒータ154
点火方式		遠隔放電、ダイレクト点火方式				
ポンプ吐出流量(mA/d)		4.0/6.0(5L/min)(50/60Hz)				

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●31-635型表示ガス消費量

使用ガス グループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)㎥ ()内はkcal/h	出湯能力(能力大) (L/min)				
		給湯側	上昇温度			
		給湯側	ふる側			
		25℃	40℃			
都市ガス	13A	56.4(48,500)	43.6(37,500)	12.8(11,000)	20.0	12.5
	12A	52.6(45,200)	40.7(35,000)	11.9(10,200)	18.7	11.7
LPガス用	55.8(4,0kg/h)	43.3(3,1kg/h)	12.6(0.9kg/h)	20.0	12.5	

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき)

●31-636/637型表示ガス消費量

使用ガス グループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)㎥ ()内はkcal/h	出湯能力(能力大) (L/min)				
		給湯側	上昇温度			
		給湯側	ふる側			
		25℃	40℃			
都市ガス	13A	56.4(48,500)	43.6(37,500)	12.8(11,000)	20.0	12.5
	12A	52.6(45,200)	40.7(35,000)	11.9(10,200)	18.7	11.7
LPガス用	54.4(3.9kg/h)	41.9(3.0kg/h)	12.6(0.9kg/h)	19.2	12.0	

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき)

●31-629型表示ガス消費量

使用ガス グループ	18時間当りのガス消費量(最大消費量)㎥ ()内はkcal/h	出湯能力(能力大) (L/min)				
		給湯側	上昇温度			
		給湯側	ふる側			
		25℃	40℃			
都市ガス	13A	47.7(41,000)	34.9(30,000)	12.8(11,000)	16.0	10.0
	12A	44.4(38,200)	32.5(28,000)	11.9(10,200)	14.9	9.3
LPガス用	47.7(3.4kg/h)	34.9(2.5kg/h)	12.8(0.9kg/h)	16.0	10.0	

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき)

主な仕様

品名		ガスふる給湯器			
品番	31-624	31-625	31-626	31-628	31-627
型式	RUF-1613SAWN	RUF-1613SATN	RUF-1613SABN	RUF-1613SAAN	
設置方式	屋外壁掛設置	PS標準設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置		PSアルコーブ設置
外形寸法(幅)	高さ600×幅470×奥行200				
質量(kg)	33				
最低作動水圧(kPa)	9.8(0.1kgf/cm ²)				
最低作動水量(L/分)	2.7				
ふろ(庄)数	15A(R1/2)				
給湯水量(給湯)	15A(R1/2)				
給湯ガス	15A(R1/2)				
電源	AC100V(50/60Hz)				
消費電力(W)(50/60Hz)	150/165	170/180			
点火方式	常時10、別途接続予約ヒータ164				
ポンプ機外搬量(mAq)	連続放電、ダイレクト点火方式 4.0/6.0(BL/分)(50/60Hz)				

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●31-624/625型表示ガス消費量

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)㎥ ()内はkcal/h			出湯能力(能力大) (L/分)	
	給湯器の併用	給湯器	ふろ器	上昇温度 25℃	40℃
都市ガス	13A 47.7(41,000)	34.9(30,000)	12.8(11,000)	16.0	10.0
	12A 44.4(38,200)	32.5(28,000)	11.9(10,200)	14.9	9.3
L-Pガス用	47.7(3.4kg/h)	34.9(2.5kg/h)	12.8(0.9kg/h)	16.0	10.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス：JISに規定する標準ガス・標準水圧のとき)

●31-626/627/628型表示ガス消費量

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)㎥ ()内はkcal/h			出湯能力(能力大) (L/分)	
	給湯器の併用	給湯器	ふろ器	上昇温度 25℃	40℃
都市ガス	13A 47.7(41,000)	34.9(30,000)	12.8(11,000)	16.0	10.0
	12A 44.4(38,200)	32.5(28,000)	11.9(10,200)	14.9	9.3
L-Pガス用	46.5(3.3kg/h)	33.7(2.4kg/h)	12.8(0.9kg/h)	15.5	9.7

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス：JISに規定する標準ガス・標準水圧のとき)

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 34ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 2. 品番…31-635/635/637/624/625/626/627/628/629
型(品番は機器のフロントカバーに張ってある銘板に書いてあります)
 3. 現象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N)31-635

大阪ガス株式会社 03

上は31-635型の例

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガスとL-Pガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- このガスふる給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガスふる給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。

■補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 表紙の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。